

# クライアントプログラムのオートインストール

クライアントを新規インストールする際、対話型処理を省略してインストールプログラムの「ClntInst.exe」を起動するだけでインストールを行うことが出来ます。インストール先を定義ファイルにて指定する事も可能です。サーバーのスタートアップスクリプトを利用することで、ネットワークインストールを行うことも可能です。

インストール先や自動再起動の有無により、下記より最適のインストール方法を選択して下さい。

## ■インストール先が規定値で良い場合（Program Files¥Cyberace¥Systemkeeper¥Client）

以下の引数を与えて「ClntInst.exe」を起動します。

### ClntInst.exe /h

「ClntInst.exe」の配置、実行場所は任意ですが「Program Files」フォルダ直下に配置して実行した場合は、クライアント再起動時に不要となった「ClntInst.exe」を自動削除することが出来ます。

インストール完了後、コンピュータの自動再起動は行いません。インストールが完了したことを知るには、タスクマネージャ等にて「ClntInst.exe」が終了しているか確認して下さい。クライアントプログラムは次回コンピュータ起動後に初めて利用可能となります。

## ■インストール先を指定したい場合

定義ファイル「InstDir.dat」を「ClntInst.exe」と共に「Program Files」フォルダ直下に配置して「ClntInst.exe」を実行します。クライアント再起動時に、不要となった「ClntInst.exe」及び定義ファイルは自動削除されます。

「InstDir.dat」にはインストールするフォルダをフルパスで記述します。

記述例： **C:¥Program Files¥Kanri¥Client** （定義ファイルは「メモ帳」等で作成して下さい。）

インストール完了後、コンピュータの自動再起動は行いません。インストールが完了したことを知るには、タスクマネージャ等にて「ClntInst.exe」が終了しているか確認して下さい。クライアントプログラムは次回コンピュータ起動後に初めて利用可能となります。

## 注意事項

多台数のインストールを行う場合は、数台のクライアントで試行してから実施して下さい。

ログオン状態でインストールする際は、必ず**管理者権限**で実行して下さい。

インストール完了まで、環境によって数分～十数分の時間を要します。